

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成24年4月5日(2012.4.5)

【公開番号】特開2010-211881(P2010-211881A)

【公開日】平成22年9月24日(2010.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-038

【出願番号】特願2009-58286(P2009-58286)

【国際特許分類】

G 11 B 27/10 (2006.01)

H 04 N 5/93 (2006.01)

H 04 N 5/76 (2006.01)

G 11 B 20/10 (2006.01)

【F I】

G 11 B 27/10 A

H 04 N 5/93 Z

H 04 N 5/76 A

G 11 B 20/10 3 2 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月16日(2012.2.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

音声／動画データを再生する再生部と、

時間軸及び前記時間軸の目盛を表示し、前記時間軸上において前記音声／動画データの現在の再生位置を表す再生位置表示体を表示する再生位置表示部と、

前記再生位置表示体を前記時間軸上で移動させる操作を受け付ける操作部と、

前記操作部によって受け付けられた移動に関する情報を検出する移動情報検出部と、を備え、

前記再生部は、前記操作部によって前記再生位置表示体を移動する操作が受け付けられた場合には、移動後の前記再生位置表示体の位置に応じた再生位置の音声／動画データを再生し、

前記再生位置表示部は、前記移動情報に応じて前記時間軸の前記目盛間の単位長さが表す時間間隔を変更する、

ことを特徴とする再生装置。

【請求項2】

前記移動情報は前記再生位置表示体の移動速さを表し、

前記再生位置表示部は、前記移動情報が所定の閾値以下となった場合に、その時点の前記再生位置表示体が表す再生位置を含む所定の幅の時間を、同じ時間間隔を表す目盛間の距離がより長くなるように表示する、

ことを特徴とする請求項1に記載の再生装置。

【請求項3】

前記再生位置表示部は、非線形の間隔を有する目盛を表示する、ことを特徴とする請求項1又は2に記載の再生装置。

【請求項4】

ユーザーによる操作を受け付ける操作部を備える情報処理装置が、音声／動画データを再生する再生ステップと、

前記情報処理装置が、時間軸及び前記時間軸の目盛を表示し、前記時間軸上において前記音声／動画データの現在の再生位置を表す再生位置表示体を表示する再生位置表示ステップと、

前記情報処理装置が、前記操作部において再生位置表示体を時間軸上で移動させる操作を受け付ける操作ステップと、

前記情報処理装置が、前記操作ステップにおいて受け付けられた移動に関する情報を検出する移動情報検出ステップと、

を備え、

前記再生ステップにおいて、前記情報処理装置は、前記再生位置表示体を移動する操作が受け付けられた場合には、移動後の前記再生位置表示体の位置に応じた再生位置の音声／動画データを再生し、

前記再生位置表示ステップにおいて、前記情報処理装置は、前記移動情報に応じて前記時間軸の前記目盛間の単位長さが表す時間間隔を変更する、
ことを特徴とする再生方法。

【請求項 5】

ユーザーによる操作を受け付ける操作部を備える情報処理装置に対し、

音声／動画データを再生する再生ステップと、

時間軸及び前記時間軸の目盛を表示し、前記時間軸上において前記音声／動画データの現在の再生位置を表す再生位置表示体を表示する再生位置表示ステップと、

前記操作部において再生位置表示体を時間軸上で移動させる操作を受け付ける操作ステップと、

前記操作ステップにおいて受け付けられた移動に関する情報を検出する移動情報検出ステップと、

を実行させ、

前記再生ステップにおいて、前記再生位置表示体を移動する操作が受け付けられた場合には、移動後の前記再生位置表示体の位置に応じた再生位置の音声／動画データを再生し、

前記再生位置表示ステップにおいて、前記移動情報に応じて前記時間軸の前記目盛間の単位長さが表す時間間隔を変更する、
ことを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の一態様は、再生装置であって、音声／動画データを再生する再生部と、時間軸及び前記時間軸の目盛を表示し、前記時間軸上において前記音声／動画データの現在の再生位置を表す再生位置表示体を表示する再生位置表示部と、前記再生位置表示体を前記時間軸上で移動させる操作を受け付ける操作部と、前記操作部によって受け付けられた移動に関する情報を検出する移動情報検出部と、を備え、前記再生部は、前記操作部によって前記再生位置表示体を移動する操作が受け付けられた場合には、移動後の前記再生位置表示体の位置に応じた再生位置の音声／動画データを再生し、前記再生位置表示部は、前記移動情報に応じて前記時間軸の前記目盛間の単位長さが表す時間間隔を変更する、
ことを特徴とする。